

nijiiro

にじいろ

2020 SPRING/SUMMER

2020年6月1日発行(年2回発行)
第33号

理事長挨拶

感染症予防

～新型コロナウイルスから身を守ろう～

河野名島病院でスクーリング開催

鎌田看護部長の挨拶

九州精神神経学会・九州精神医療学会
inNAGASAKI で症例発表

私たちは、初めて精神科を訪れた患者様の視点を決して
忘れることなく人権を尊重し「受診して良かった」と
思われる医療を目指します

『理事長挨拶』



医療法人済世会

理事長 河野 正美

理念を見失うことなく、しっかりとした病院づくりを続けてまいりたいと考えております。

今年に入り、全世界的に「新型コロナウイルス感染症」が大きな問題となっており、前述したように、入院患者さんやご家族にとって、病院は安全安心な場でなければなりません。現在、当グループでは様々な専門的知見の情報収集を行いながら、精一杯の対策を心掛けております。医療機関もご多分に漏れず、マスクや消毒用アルコールをはじめとした様々な物資不足の状況にあります。

この点に関しましても、患者さん、ご家族に御迷惑のないよう、確保に努めております。先般やむを得ず、各病院で面会を一時制限しなくてはならない状況となりました。状況をご賢察のうえ、御了解ただけですと幸甚です（精神保健福祉法に基づく面会に関しては別途、遵法対応しております）。

医療法人済世会河野病院グループに來られた患者さんを笑顔でお迎えし、健康な笑顔を取り戻して、ご家庭や社会に帰っていただくこと、御家族に安心いただくこと、これが私たちの目標です。目標遂行に向けて、数多くの課題に対峙し、職員一同、真摯に行動して参ります。

本年も医療法人済世会河野病院グループに御厚情を賜りますようお願い申し上げます。くお願ひ申し上げます。末筆ながら、にじいろをお読みの皆さまの御多幸を祈念いたします。

医療法人済世会にじいろ2020年第一号の発行にあたり、法人を代表して一言挨拶申し上げます。平素は我々、河野病院グループをご利用いただき心より感謝致しております。医療機関を取り巻く環境は年々厳しくなり、解決しなければならぬ課題も増えていきます。少子高齢化が問題視されてから既に随分な時が過ぎました。高齢化社会を迎え、医療や介護に対する期待が大きい反面で、いわゆる団塊の世代が定年退職の時期を迎え、少子化により新規採用が困難となるなど、医療や介護施設は全国的に極めて人手不足な状況にあります。

私も医療法人済世会河野病院グループでは、患者さんやご家族に対しては、社会復帰促進などに加え、「安全安心な入院療養環境の提供」を近年の大きな課題として参りました。

同様に、共に汗する職員に関しては、若い世代に対して「子育て支援」「資格取得の支援」、ベテラン世代には「様々な働き方」などの就労形態の見直しや「定年の個別、柔軟な対応」を心掛けて参りました。今後も創立

～ 感染症予防 ～

新型コロナウイルスから身を守ろう



本年の年初より中国・武漢を発端とした新型コロナウイルス (COVID-19) が世界中で猛威を振るっています。またこれから夏場にむけて食中毒も発生しやすくなります。身を守るには、まず感染症予防の3原則を徹底しましょう。

感染症予防の3原則

感染源の排除

感染源とは感染症の原因となる細菌やウイルスなどを持っている人や物、細菌やウイルスに汚染された器具や食品・食材の事をいいます。対策は発病者の早期発見・早期治療、日常的に清潔な状態を保持、細菌やウイルスに適合した消毒をすることです。

感染経路の遮断

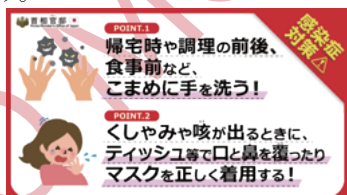
感染経路とは細菌やウイルスなどが体内に侵入する経路のことです。以下のようなものがあります。

- ・接触感染(手指・食品・器具を介して侵入するもの)
- ・飛沫感染(咳・くしゃみ・会話などの飛沫粒子によるもの。通常 1m以内で床に落下します。)
- ・空気感染(飛沫核による感染。飛沫核とは、飛沫の水分が蒸発したあとに残る微粒子)

対策は手洗い・うがいの励行、環境の清掃の徹底や感染経路別の予防策をしっかりと行う事が重要です。

- ・感染源(病原体)を持ち込まない
- ・感染源(病原体)を持ち出さない
- ・感染源(病原体)を扱げない

この3つで感染経路を遮断します。



感受性のある人

感受性のある人とは感染を受けやすい人。特に抵抗力の弱い人(高齢者や乳幼児、基礎疾患がある人)です。対策は十分な栄養・睡眠をとる。適度な運動を行う。予防接種を受けるなど抵抗力をつけることです。

衰えリスクの防止

緊急事態宣言や自粛要請で自宅で過ごす時間が長くなっています。緊急事態宣言が解除されても、当面は自宅で過ごす時間は新型コロナウイルスが出現する前よりも長くなることが予想されます。結果、個人の社会的交流もなくなり、特に高齢者は衰えリスクが高まると考えられます。そこで、高齢者の方に心がけていただきたいのが下の3つです。

栄養

食事は活動の源です。栄養バランスがよく、十分なエネルギーのあるものを3食しっかり摂りましょう。たんぱく質が多く含まれる食材や、ビタミンD(筋肉増強をサポート)を多く摂りましょう。またお口の健康にも気を配りましょう。

運動

運動は筋肉の発達だけでなく心の健康や食欲にも影響します。外では、人との距離を保った上でウォーキングなどの運動をしましょう。ウォーキングは筋肉の維持・気分転換・血液循環をよくします。また家の中では、ストレッチ・スクワット・片足立ち・足踏みなど、体調に合わせて行いましょう。ただし、机や椅子に手を添えるなど、安全には気をつけてください。



人とのつながり・社会参加



認知機能を維持するためには、人との交流が必要です。電話やメールで会話を増やし、友人や家族と定期的に連絡を取り合しましょう。また趣味やボランティアなどで外出するのも有効です。自分に合った活動で社会参加を行いましょう。

河野病院グループは、患者さんとご家族が笑顔を取り戻せるように努力しています。

河野名島病院で 日本精神科病院協会 スクーリング開催

公益社団法人 日本精神科病院協会 の通信教育 MCW(Mental Care Worker) コース～看護補助者・看護助手・コメディカル職 向け～のスクーリングが 2020年1月21日から3日間、河野名島病院で開催されました。今回の本広報誌では、スクーリングの開催模様を報告します。



介護のコツ
ケア・プロデュース RX 組
青山代表により、実践で使える技を
実際に体を動かしながら指導してもらいました。



阿蘇やまなみ病院
高森理事長による講義
「精神保健福祉法と
精神科チーム医療」



グループミーティング
「治療と患者処遇について」
サポートスタッフも交えて討議



グループ発表



グループ発表後にコメントする、河野名島病院のサポートスタッフの面々



生活技能訓練
河野名島病院の馬場部長より、河野名島病院で行っている技能訓練について講義を行い、講義後実際に機能訓練を体験してもらいました。

作業療法の実際
河野病院 森山作業療法士の講義のあと、実際にプレスレット作りを体験してもらいました。



オープニング

医療法人 済世会
今泉総院長から開講のお言葉 (右)



河野名島病院 福田院長による、「私の考える精神科病院 精神科医療」の講義 (左)

医療法人 済世会
江上統括看護部長から
受講者へのメッセージ (左)



スクーリングをサポートする
河野名島病院の職員紹介 (右)



関西青少年サナトリウム
中村看護師長による講義
「暴力を起こさせないための看護」

パタカラ体操

お口の機能低下を防止することも重要です。飲み込む力が低下すると、食べ物を誤嚥してしまうことがあります。その予防のひとつとして、『パタカラ』体操というものがあります。

方法は、下の絵のように、口と舌を使いながらパ・タ・カ・ラを一文字ずつ連続で発声します。これにより、口や舌の動きが鍛えられます。



指導員は、河野病院の辻さん

※掲載しているスクーリングの写真は、主催者からお借りました。

九州精神神経学会・九州精神医療学会 inNAGASAKI で症例発表

令和元年 12 月 12 日、13 日の 2 日間、長崎市の長崎ブリックホール長崎で開催された、第 72 回九州精神神経学会で河野粕屋病院が、第 65 回九州精神医療学会で、河野病院・河野名島病院・河野粕屋病院がそれぞれ症例を発表しました。

九州精神神経学会

『IgG4 関連疾患にてネフローゼの治療中、

躁状態となった患者に対して、アリピプラゾールが著効した 1 症例』

河野粕屋病院 林 (Dr)

全国で約 2 万人の方が罹患している指定難病の IgG4 関連疾患において、ステロイド治療が有効とされています。しかし減量、中断により多くの例で再発が見られ、また再発時の治療法も確立していません。

今回、ステロイドによるネフローゼ症候群の加療中、ステロイド精神病を発症し躁状態を呈した患者に、アリピプラゾールを高容量投与した症例について報告しました。



九州精神医療学会

『はじめの一步 ～長期入院患者への退院支援グループ～』

中山 (Ns) 亀岡 (Ns) 岩元 (Ns)

病棟患者の内 65% が長期入院となっている。

患者が退院に向き合い、一步を踏み出すために、「退院への意欲」「今後の生活を考える」を目標に社会資源・福祉サービスに関する情報と話し合いの場を提供し、グループ討議を行った。その結果と考察について報告しました。

河野名島病院

安部 (Diet)

褥瘡のある患者に対して漠然と栄養補助食品の付加を行っていたが、褥瘡の状態や患者の体格にあわせた栄養価を付加し、褥瘡改善に取り組みました。その取り組み、効果、課題などを報告しました。

河野粕屋病院

平田 (Ns) 川添 (Ns)

排泄は自立されていた患者が便秘となったが、排便に対するこだわりが強いため自己排便を行うなど不潔行為が目立つようになった。日中と夜間で保護服/日常服、オムツ/リハビリパンツを交換し、不潔行為を防ぐことを優先しつつ、ADL の向上を目指した症例を報告しました。



理事長夫妻と参加者で記念撮影

河野粕屋病院 鎌田 看護部長の挨拶



医療法人 済世会
河野粕屋病院
看護部長 鎌田 淳子

令和元年 10 月 1 日より河野粕屋病院にて看護部長として務めさせて頂いております。精神科という分野での経験はなかったため不安はありましたが、援助を必要とする患者様に対して科目を問わず、看護の基本は何も変わることはないと思い、新たな分野で専門的にも学びつつ、またこれまでの経験を生かして管理的な立場でも貢献できるように努めて参りたいと思っております。

昨年 12 月には入職早々ではありましたが、勉強のためにと河野理事長のご厚意を賜り九州精神医療学会にも参加させて頂きました。今までの経験では学会は聞く側

でしかありませんでしたが、河野病院グループでは積極的に各学会に症例発表している研究心が素晴らしいなあと感じました。

精神科看護においては「個人の尊厳と権利擁護」を基本理念とされています。当院においても個人の尊厳と権利擁護を念頭に、看護師は豊かな人間性を持って患者様がその人らしく生活していけるように自立支援していく「安全で安心な看護」を提供できるように努めて参りたいと思います。

～ 診療案内 ～

河野病院

受付時間

午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00

初めて受診される方は事前に電話予約の上、

午前は 11:30、午後は 16:00 までに受付をお願いします。

※1 土曜日は午前のみ受診相談を受け付けております。

※2 午後のみ (電話でご確認ください。)

	月	火	水	木	金	土
精神科・神経精神科・心療内科	●	●	●	●	●	※1
内科				※2		
歯科・口腔外科	●		●	●	●	

河野名島病院

受付時間

午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00

外来は原則午前中のみです。

新患の方は事前に電話予約をとってください。

※1 午前のみ

	月	火	水	木	金	土
精神科・心療内科・老年精神科	●	●	●	●	●	※1
内科		●		※1	●	※1
皮膚科					※1	

河野粕屋病院

受付時間

午前 9:00～12:00 午後 13:30～16:00

初めて受診される方は午前は 11:00、午後は 15:30 までに

受付をお願いします。

※1 水曜日の午前中は、院長回診のため原則休診です。 ※2 午前のみ

	月	火	水	木	金	土
精神科・心療内科・老年精神科	●	●	※1	●	●	※2
内科	●	●	※1	●	●	

外来患者様、入院患者様のご家族を対象に送迎バスを運行しています。

乗車を希望される方は、事前に氏名・日付・場所・時間を当院まで

ご連絡下さい。 TEL (092) 932-7300

河野粕屋病院 送迎バス運行表(平日・土曜日・休日)

	病院発	JR 宇美駅	下宇美口	深町バス停	東志免	志免体育館	JR 須恵中央駅	病院着
1 便	9:45	9:55	10:15	10:17			10:30	10:40
2 便	11:45	11:55	12:15	12:17	12:20	12:25	12:35	12:45
3 便	13:05	13:15	13:35	13:37	13:40	13:45	13:55	14:05
4 便	14:45	14:55	15:15	15:17			15:25	15:35
5 便	16:10	16:20	16:30	16:32			16:45	16:55

5 便は病院からの送りのみとなります。

医療法人済世会 グループ施設案内

河野病院

診療科：精神科・歯科
 平日 / 9:00 -17:30 土曜日 / 9:00-12:30
 日祝日休診 (歯科：土曜日休診)
 病床数：140 床
 ※デイケア「にじいろ」併設



〒811-2413
 福岡県糟屋郡篠栗町尾仲 139
 TEL (092) 947-0611 (代) FAX (092) 947-8598
<https://www.kawano-hp.com/kawano/>
 e-mail : info@kawano-hp.com

河野粕屋病院

診療科：精神科
 平日 / 9:00 -17:30 土曜日 / 9:00-12:30
 日祝日休診
 病床数：225 床



〒811-2129
 福岡県糟屋郡宇美町神武原 6 丁目 1-1
 TEL (092) 932-7300 (代) FAX (092) 933-3138
<https://www.kawano-hp.com/kasuya/>
 e-mail : kawanokasuya@kawano-hp.com

河野名島病院

診療科：精神科
 平日 / 9:00 -17:30 土曜日 / 9:00-12:30
 日祝日休診
 病床数：179 床
 ※デイケア「どリーむ」併設



〒813-0043
 福岡市東区名島 4 丁目 28-53
 TEL (092) 681-5231 (代) FAX (092) 672-1525
<https://www.kawano-hp.com/najima/>
 e-mail : kawanonajima@kawano-hp.com

特定非営利活動法人にじいろ福祉会 小規模作業所 にじいろベーカリー

営業時間：14:30 - 17:00 定休日：土・日・祝日
 河野名島病院敷地内
 TEL/FAX (092) 672-2416
<http://2416-bakery.jugem.jp/>
 e-mail : nijjiro-bakery@kawano-hp.com

訪問看護ステーションパラソル

河野名島病院敷地内
 TEL (092) 661-7444

精神障害者グループホーム

白百合荘 (男性) 福岡市東区
 河桜荘 (男性) 糟屋郡篠栗町

カーナビで来院される方へ：検索結果が、病院の表側ではなく、裏手であったり隣接する建屋になる場合がありますので、ご注意ください。

職員募集中

募集職種：看護師, 准看護師, 看護助手 (パート), 調理師, 調理師補助 (パート)
 勤務地：ご相談の上
 詳細はホームページまたは以下にお問い合わせ下さい

医療法人済世会 本部 採用担当 原・長岡
 〒811-2413 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲 139
 TEL : (092) 947-0611 HP : <https://www.kawano-hp.com>